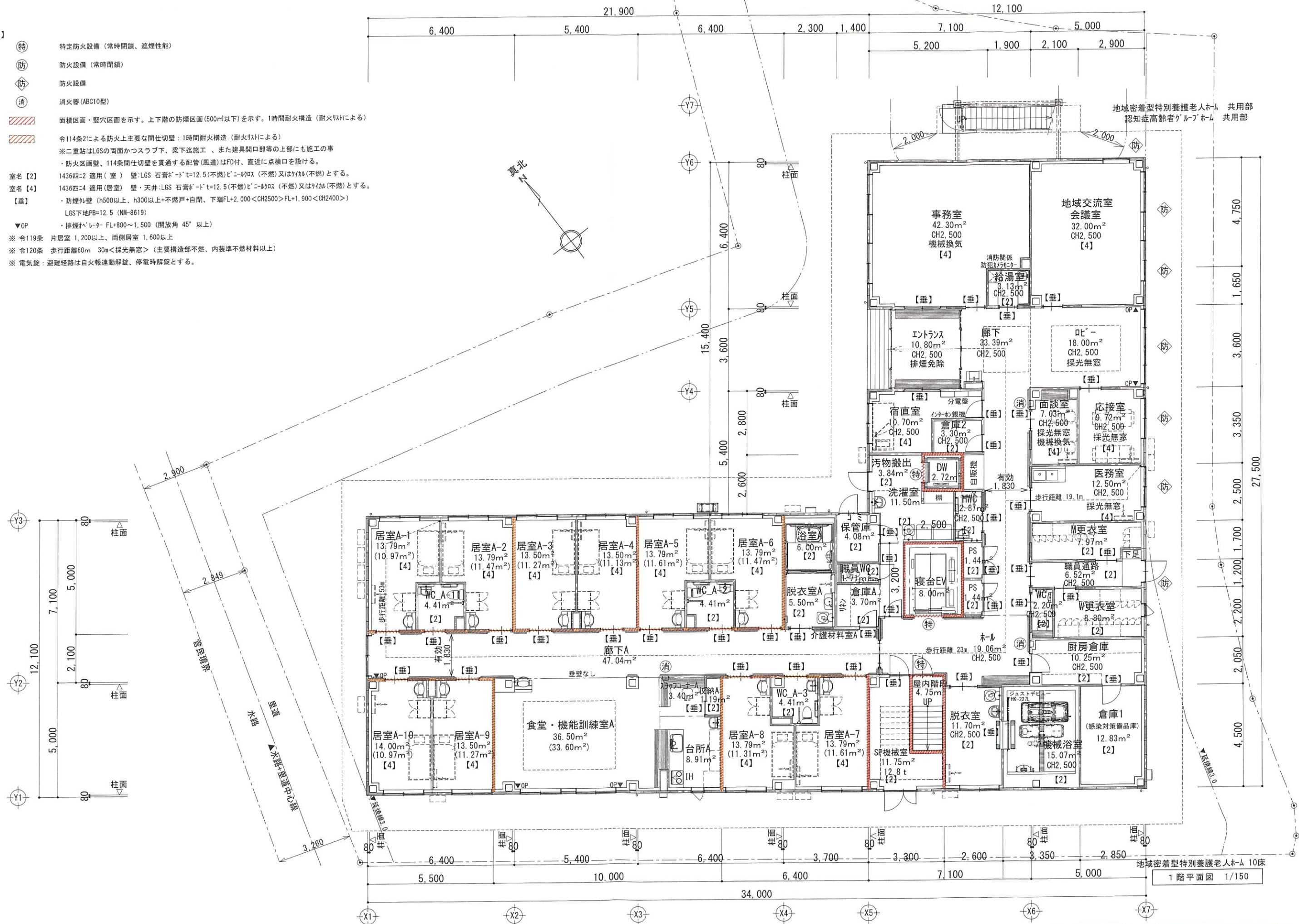


【凡例】

- (特) 特定防火設備 (常時閉鎖、遮煙性能)
- (防) 防火設備 (常時閉鎖)
- (防) 防火設備
- (消) 消火器 (ABC10型)
- 面積区分・堅穴区分を示す。上下階の防煙区分 (500㎡以下) を示す。1時間耐火構造 (耐火R1Hによる)
- 令114条2による防火上主要な間仕切壁: 1時間耐火構造 (耐火R1Hによる)
- ※二重貼はLGSの両面かつスラブ下、梁下迄施工、また建具開口部等の上部にも施工の事
- ・防火区分壁、114条間仕切壁を貫通する配管 (風道) はFD付、直近に点検口を設ける。
- 室名【2】 1436四=2 適用 (室) 壁:LGS石膏ボードt=12.5 (不燃) ビニールクロス (不燃) 又はケイ酸 (不燃) とする。
- 室名【4】 1436四=4 適用 (居室) 壁・天井:LGS石膏ボードt=12.5 (不燃) ビニールクロス (不燃) 又はケイ酸 (不燃) とする。
- 【垂】 防煙外壁 (h500以上、h300以上+不燃戸+自閉、下端FL+2,000<CH2500>FL+1,900<CH2400>)
LGS下地PB=12.5 (NM-8619)
- ▼OP 排煙ハッチャー FL+800~1,500 (開放角 45° 以上)
- ※ 令119条 片居室 1,200以上、両側居室 1,600以上
- ※ 令120条 歩行距離60m 30m<採光無窓> (主要構造部不燃、内装準不燃材料以上)
- ※ 電気錠: 避難経路は自火報運動解除、停電時解放とする。



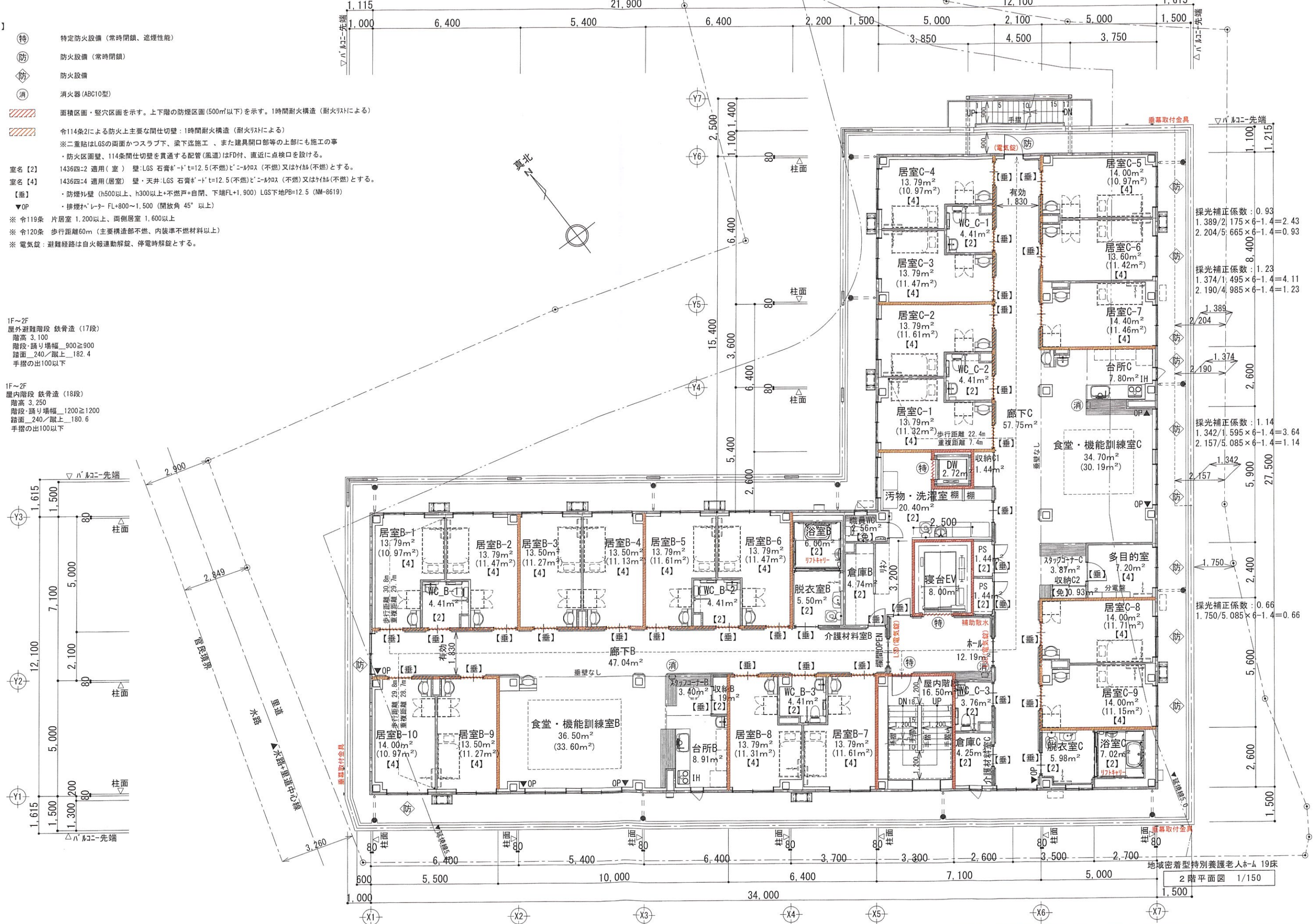
地域密着型特別養護老人ホーム 10床
1階平面図 1/150

【凡例】

- (特) 特定防火設備 (常時閉鎖、遮煙性能)
- (防) 防火設備 (常時閉鎖)
- (防) 防火設備
- (消) 消火器 (ABC10型)
- 面積区画・壁区画を示す。上下階の防煙区画 (500㎡以下) を示す。1時間耐火構造 (耐火リフトによる)
- 令114条2による防火上主要な間仕切壁：1時間耐火構造 (耐火リフトによる)
※二重貼はLGSの両面かつスラブ下、梁下迄施工、また建具開口部等の上部にも施工の事
・防火区画壁、114条間仕切壁を貫通する配管 (風道) はFD付、直近に点検口を設ける。
- 室名【2】 1436四-2 適用 (室) 壁：LGS 石膏板・t=12.5 (不燃) ビニルクロス (不燃) 又は防火 (不燃) とする。
- 室名【4】 1436四-4 適用 (居室) 壁・天井：LGS 石膏板・t=12.5 (不燃) ビニルクロス (不燃) 又は防火 (不燃) とする。
- 【垂】 防煙外壁 (h500以上、h300以上+不燃戸+自閉、下端FL+1,900) LGS下地PB=12.5 (NM-8619)
- ▼OP 接煙ハッチャー FL+800~1,500 (開放角 45° 以上)
- ※ 令119条 片居室 1,200以上、両側居室 1,600以上
- ※ 令120条 歩行距離60m (主要構造部不燃、内装準不燃材料以上)
- ※ 電気錠：避難経路は自火報連動解除錠、停電時解除錠とする。

1F~2F
屋外避難階段 鉄骨造 (17段)
階高 3,100
階段・踊り場幅 900≧900
踏面 240/蹴上 182.4
手摺の出100以下

1F~2F
屋内階段 鉄骨造 (18段)
階高 3,250
階段・踊り場幅 1200≧1200
踏面 240/蹴上 180.6
手摺の出100以下



採光補正係数：0.93
 $1.389/2.175 \times 6 - 1.4 = 2.43$
 $2.204/5.665 \times 6 - 1.4 = 0.93$

採光補正係数：1.23
 $1.374/1.495 \times 6 - 1.4 = 4.11$
 $2.190/4.985 \times 6 - 1.4 = 1.23$

採光補正係数：1.14
 $1.342/1.495 \times 6 - 1.4 = 3.64$
 $2.157/5.085 \times 6 - 1.4 = 1.14$

採光補正係数：0.66
 $1.750/5.085 \times 6 - 1.4 = 0.66$

地域密着型特別養護老人ホームA 19床
2階平面図 1/150

【凡例】

- (特) 特定防火設備 (常時閉鎖、遮煙性能)
- (防) 防火設備 (常時閉鎖)
- 防 防火設備
- 非 代替出入口 (有効W750×H1200)
- 非 代替出入口に準ずる開口部 (有効W750×H1200)
- 消 消火器 (ABC10型)

面積区画・堅穴区画を示す。上下階の防煙区画 (500㎡以下) を示す。1時間耐火構造 (耐火Rによる)

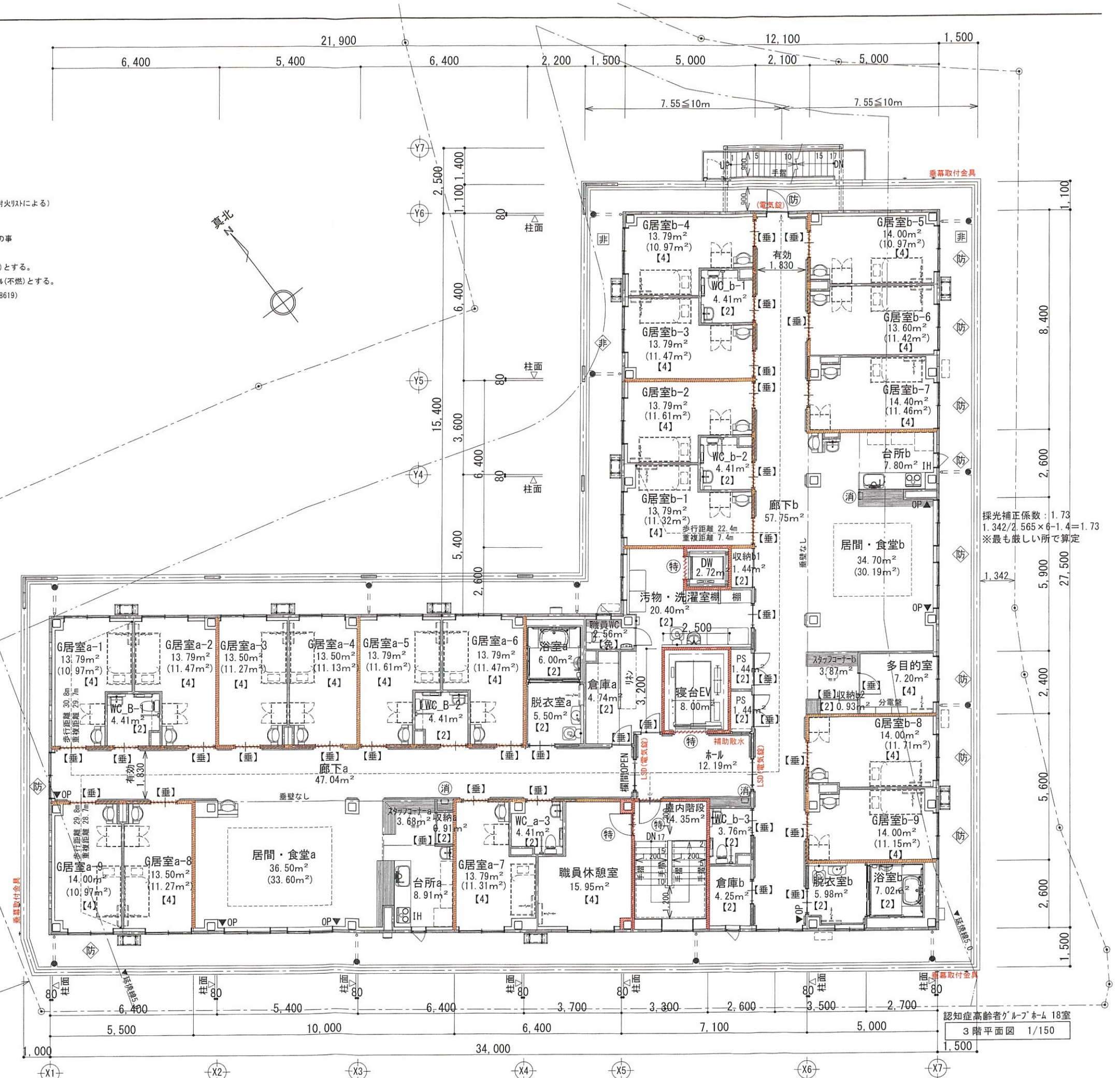
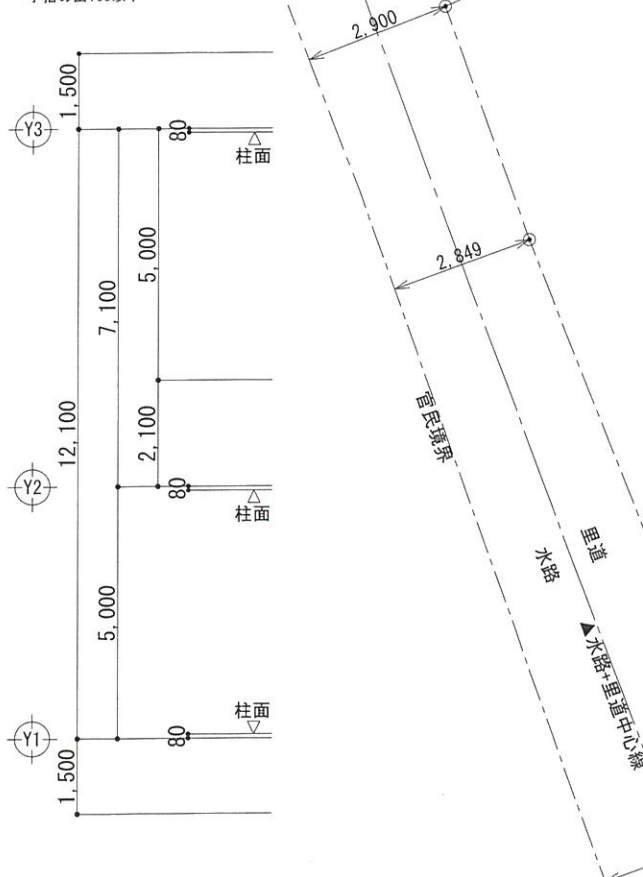
令114条2による防火上主要な間仕切壁: 1時間耐火構造 (耐火Rによる)
 ※二重貼はLGSの両面かつスラブ下、梁下迄施工、また建具開口部等の上部にも施工の事
 ・防火区画壁、114条間仕切壁を貫通する配管 (風道) はFD付、直近に点検口を設ける。

室名【2】 1436四-2 適用(居室) 壁・天井:LGS石膏ボードt=12.5(不燃)ビニルクロス(不燃)又はケイ酸塩(不燃)とする。
 室名【4】 1436四-4 適用(居室) 壁・天井:LGS石膏ボードt=12.5(不燃)ビニルクロス(不燃)又はケイ酸塩(不燃)とする。
 【垂】 ・防煙外壁 (h500以上、h300以上+不燃戸+自閉、下端FL+1,900) LGS下地PB=12.5 (NM-8619)

▼OP ・排煙ホウター FL+800~1,500 (開放角 45° 以上)
 ※ 令119条 片居室 1,200以上、両側居室 1,600以上
 ※ 令120条 歩行距離60m (主要構造部不燃、内装準不燃材料以上)
 ※ 電気錠: 避難経路は自火報連動解錠、停電時解錠とする。

2F~3F
 屋外避難階段 鉄骨造 (17段)
 階高 3,100
 階段・踊り場幅 950≥900
 踏面 240/蹴上 182.4
 手摺の出100以下

2F~3F
 屋内階段 鉄骨造 (17段)
 階高 3,100
 階段・踊り場幅 1250≥1200
 踏面 240/蹴上 182.4
 手摺の出100以下



採光補正係数: 1.73
 1.342/2.565×6-1.4=1.73
 ※最も蔽い所で算定

認知症高齢者グループホーム 18室
 3階平面図 1/150